

**ハートフル
スライドドアハンガー（2連引込インセットタイプ）
《粹扉共通》**

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

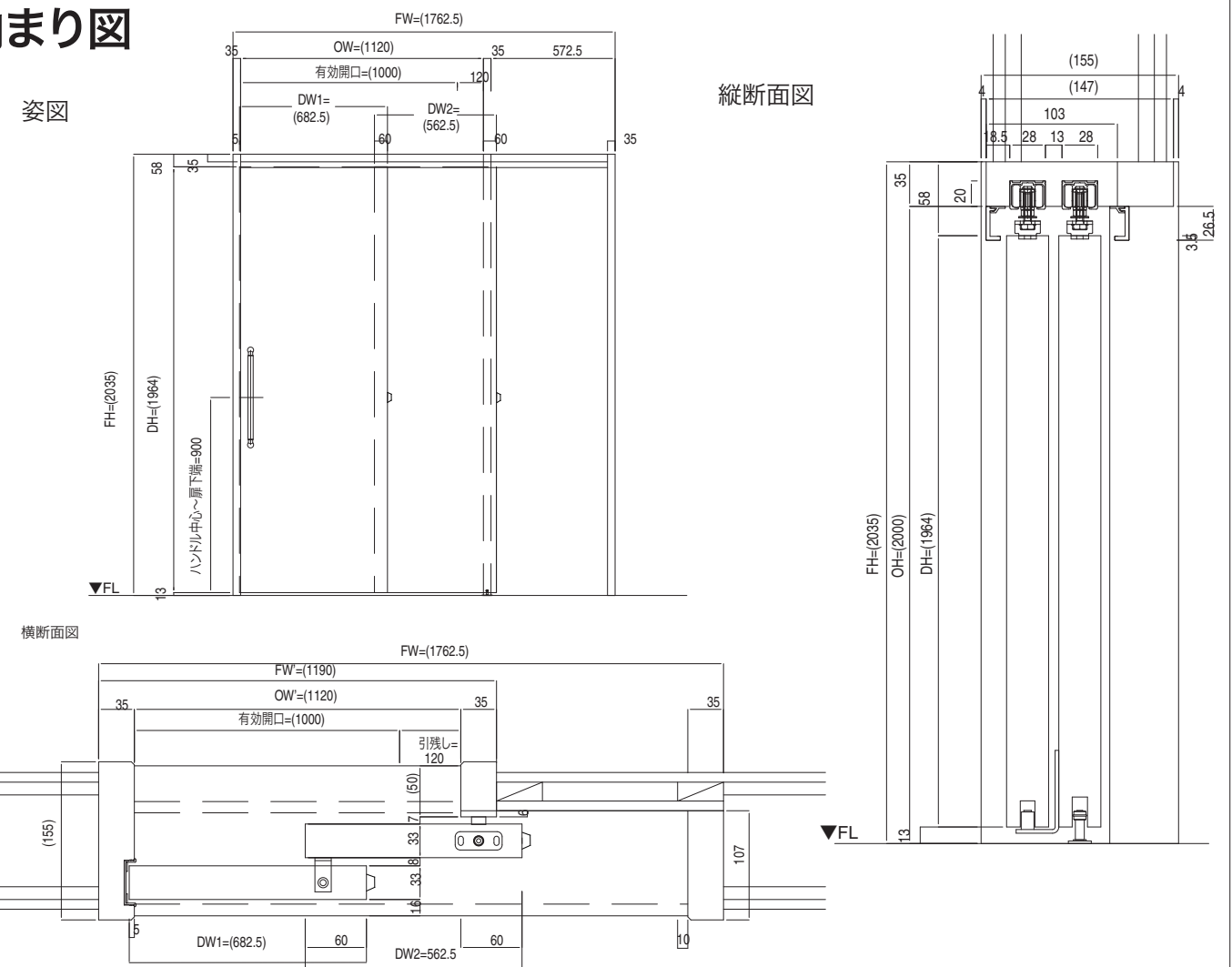
施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

	部品名	
枠	縦枠	1
	戸当枠	1
	方立枠	1
	上枠	1
	ハンガーカバー	2
	上レール	2
	吊車 戸先用 戸尻用	1 3
	ソフトクローズ用受け金具	1
	枠組立ビス 皿木ねじ4.2×62	7
	躯体取付ビス 皿木ねじ4.2×62	19
	レール取付ビス 皿ドリルねじ4×50	5
扉	扉本体	2
	振れ止めガイド(ビス付)	1
	ハンドル引手	1
	L型ガイドローラー	1
	ジョイントプレート	1
	戸当りゴム	2



納まり図



取付け順

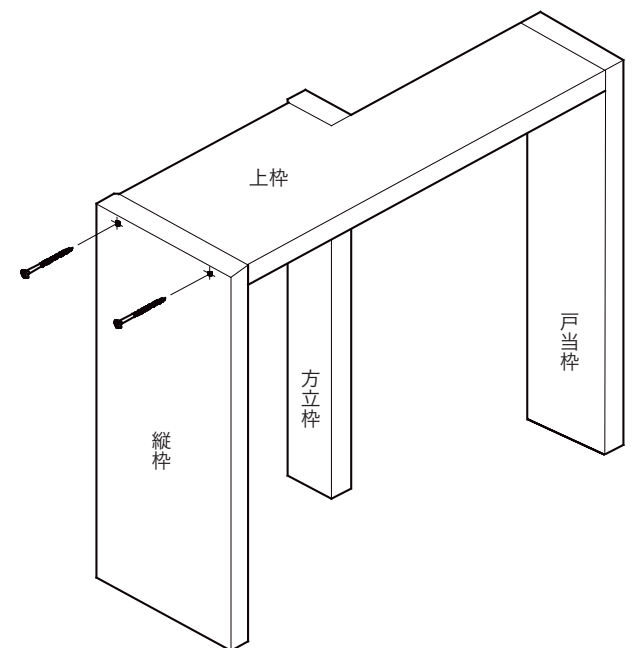
1. 枠の組立て・取付け

- ① 付属のビスで枠を組み立ててください。
- ② 組み立てた枠を躯体に固定してください。

◆皿木ねじ 4.2×62

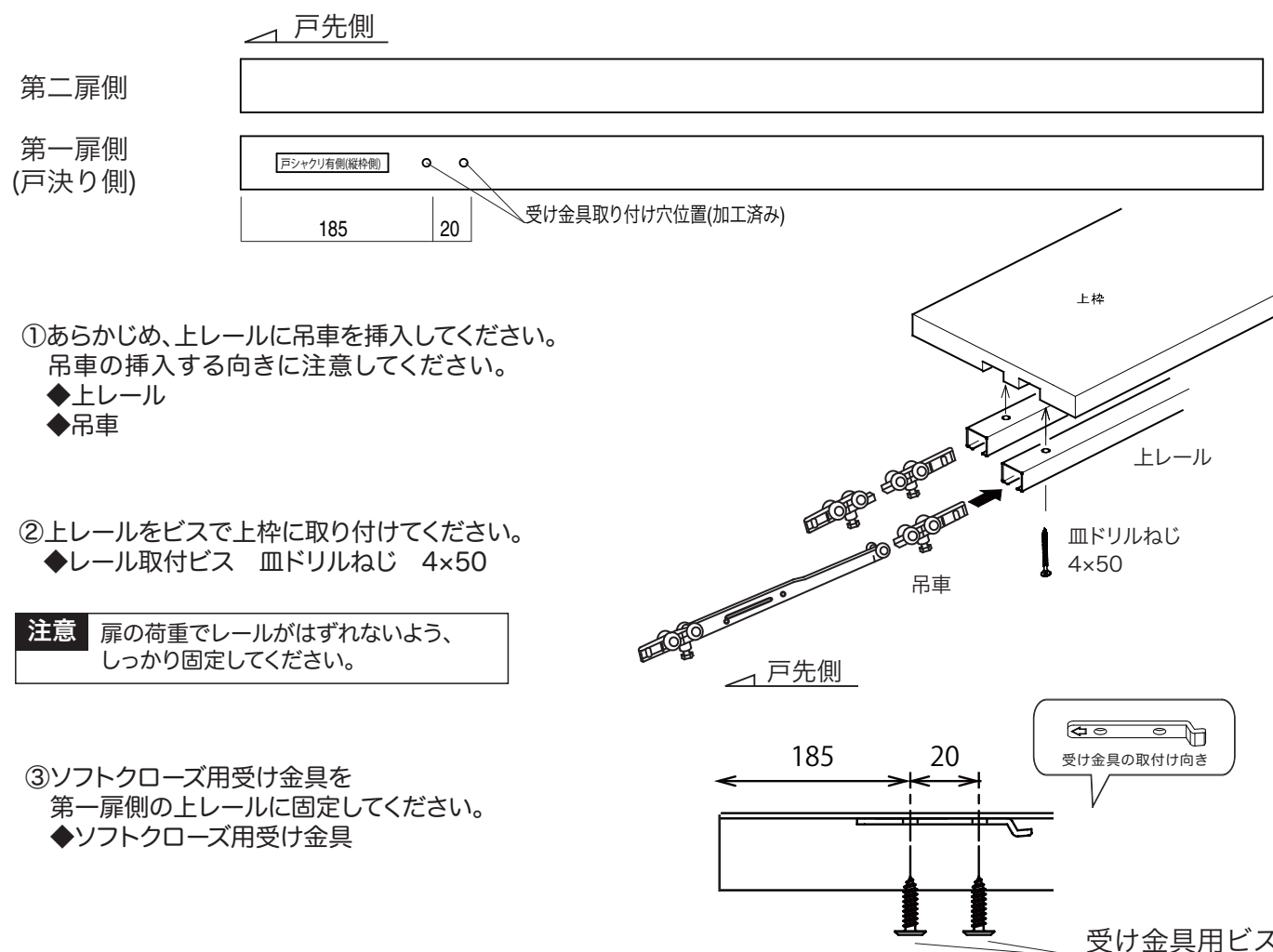
注意 垂直・水平を必ず確認し、ねじれ・傾き・変形などないように施工してください。

注意 本品は上吊式なので、扉の荷重で上枠が垂れ下がらないよう、しっかり固定してください。

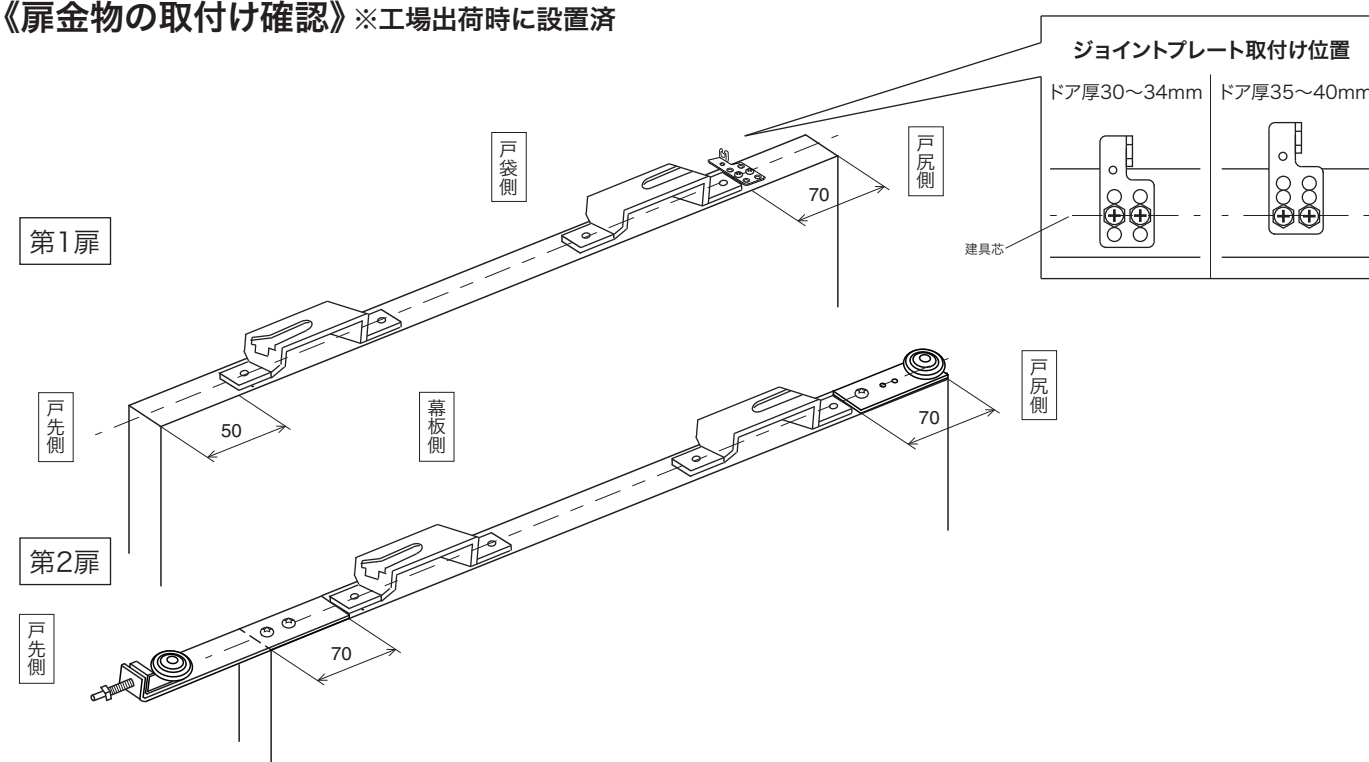


2. 部品の取付け

《上レールと吊車の取付け》

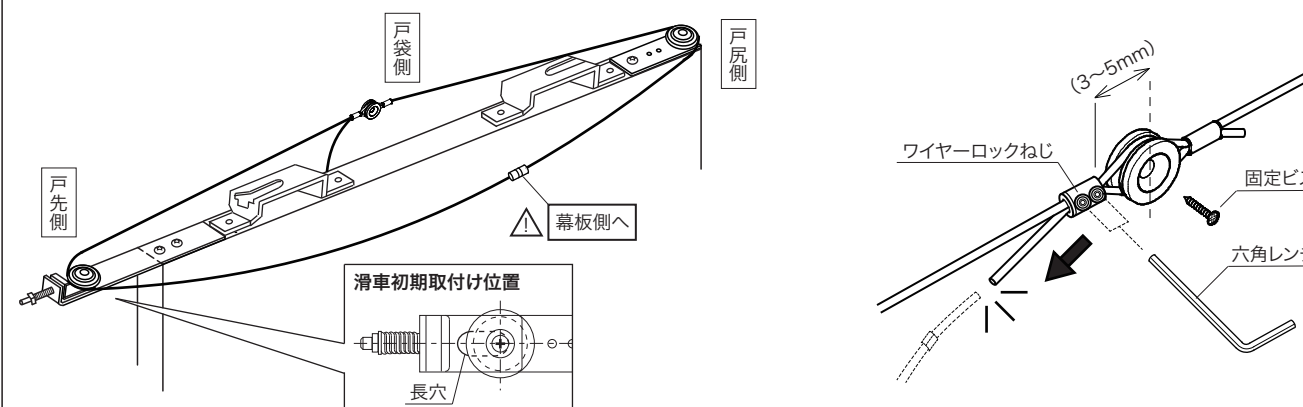


《扉金物の取付け確認》※工場出荷時に設置済



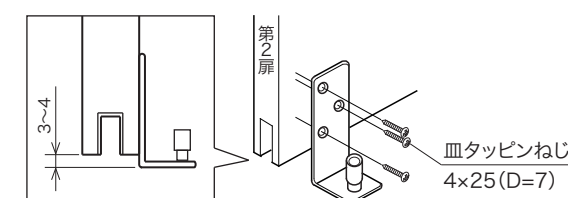
3. ワイヤーの取付け

- ①第2扉の両滑車にワイヤーが通っています。 ②ワイヤーロックねじでワイヤーの強さを調整できます。

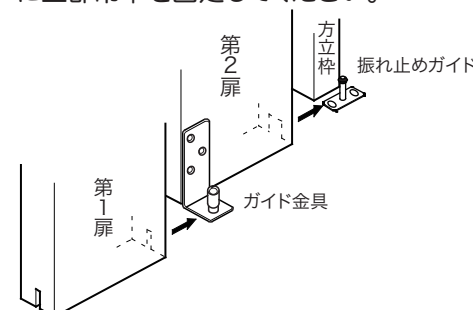


4. 扉の吊込み

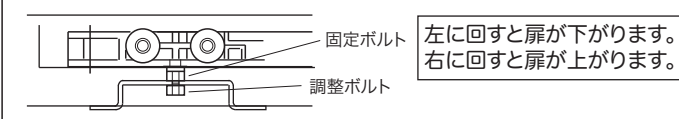
- ①振れ止めガイドを取り付けます。
付属のビスをご使用ください。
- ②扉を吊り込んでください。
まず、床付けガイドに第2扉の下の溝を合わせてください。次に、扉上部についたハンガープレートに吊車を差し込み、ボルトを締めて固定してください。
- ③第2扉吊込み後、L型ガイドローラーを取り付けます。



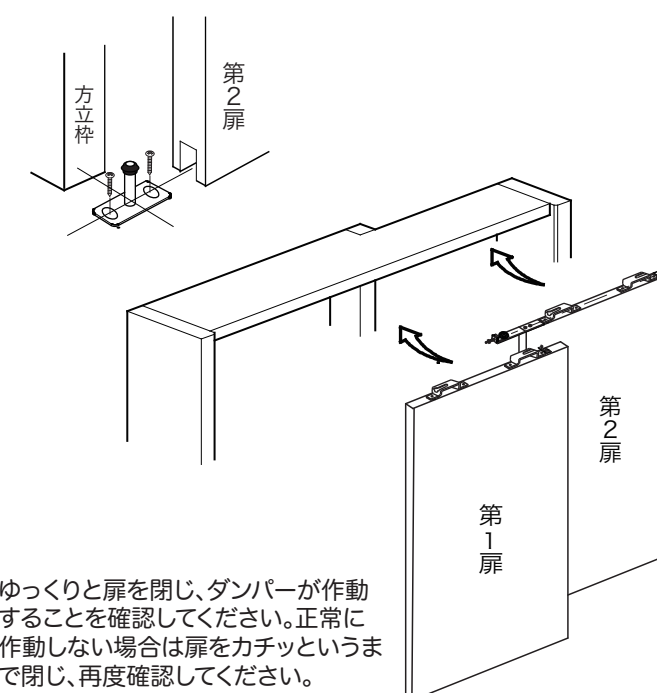
- ④次に、第1扉の下部溝に第2扉のガイド金具を挿入してください。第2扉と同様に上部吊車を固定してください。



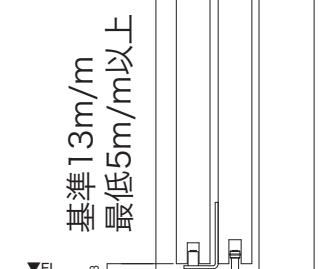
- ⑤必要に応じて扉の高さ調整を行ってください。



- 注意** 高さ調整後、必ず固定ボルトをしっかりと締めてください。扉の落下に繋がります。

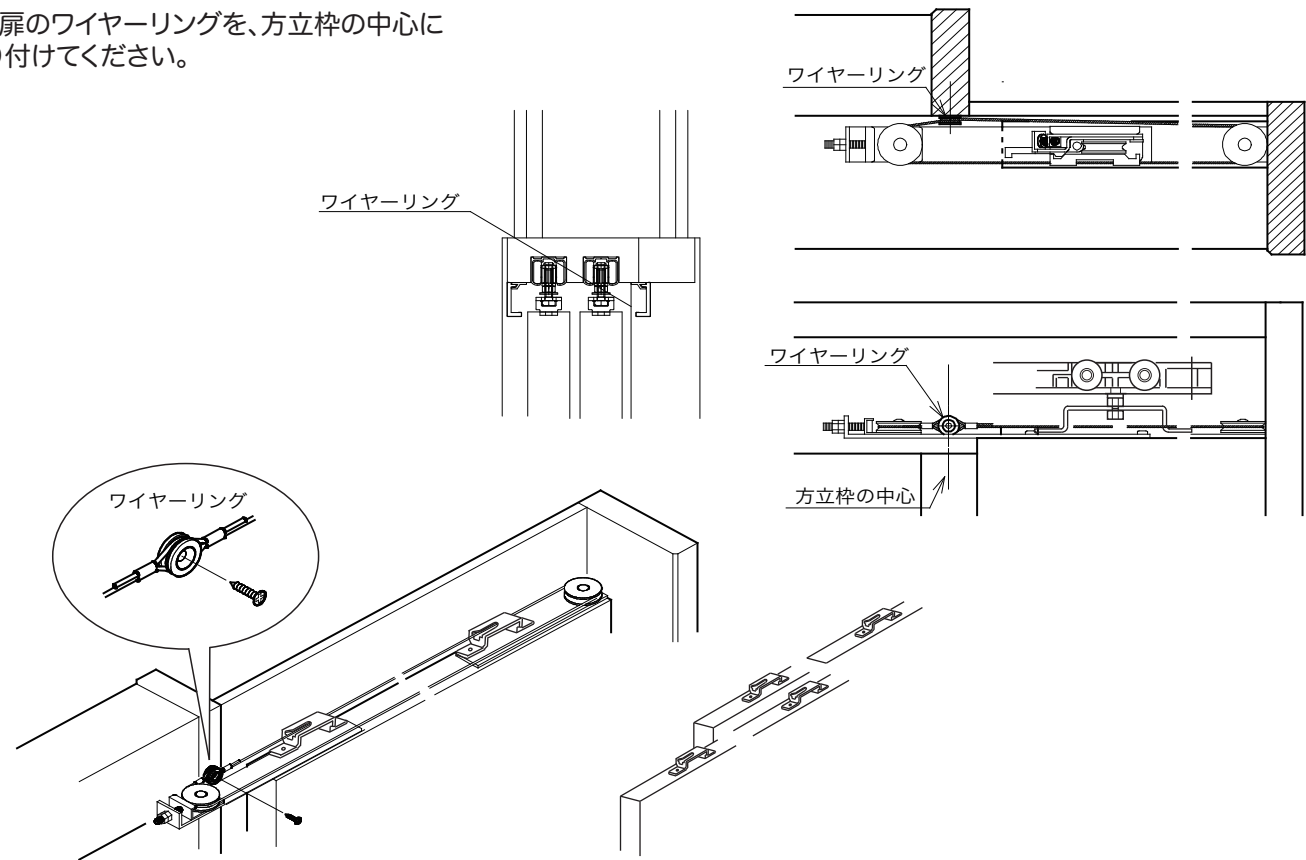


- 注意** レールとローラーの芯を合わせてください。



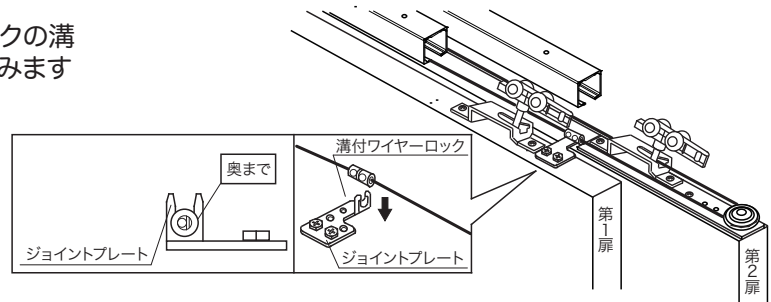
6. ワイヤーリングの取付け

①第2扉のワイヤーリングを、方立枠の中心に取り付けてください。



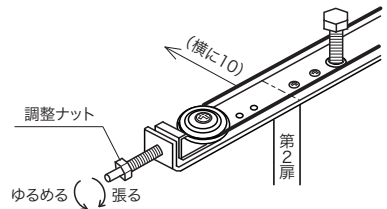
7. ワイヤーの接続

①第1扉と第2扉をずらした状態で、溝付ワイヤーロックの溝部をジョイントプレートの切り欠きの奥まではめ込みます（パチンと音がするまで）。

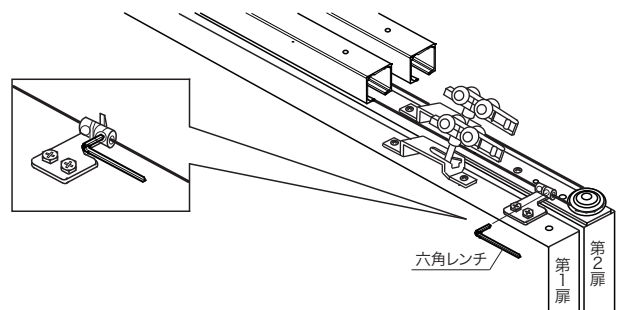


②必要に応じて調整ナットでワイヤーの張りを調整してください。

※調整は扉を引き込み、戸当りに当てた状態で行ってください。
ワイヤーの張りは10mm広がる程度です。



③第1扉と第2扉を戸尻を揃えて**全開状態**にした後、溝付ワイヤーロックのねじを六角レンチで強く締めます。



8. ハンドル引手の取付け

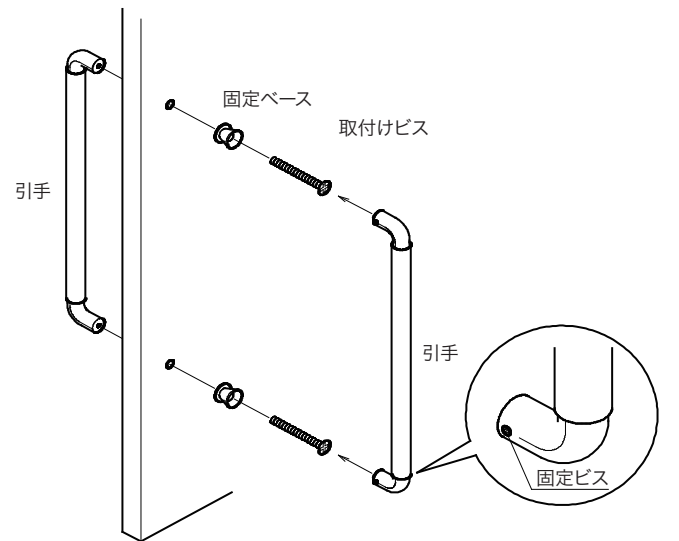
①第2扉にハンドル引手を取り付けます。

②取付ビスを固定ベースに挿入し、扉のリード穴から片側の引手をビス止めしてください。

③もう片方の引手を固定ベースにはめ込み、引手の側面にある固定ビスを回して固定してください。

注意

引手取付ビスの長さは、扉の厚さによって異なります。

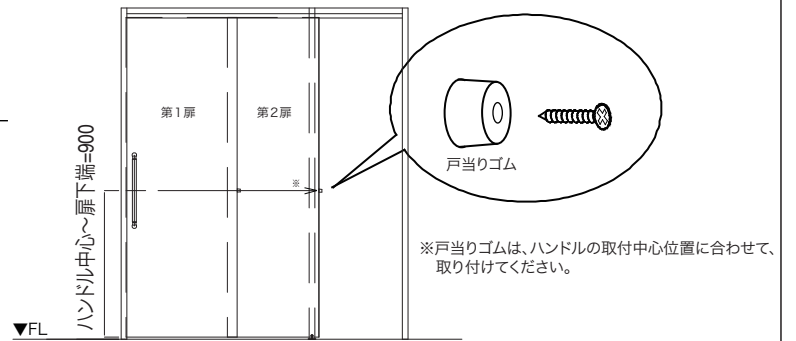
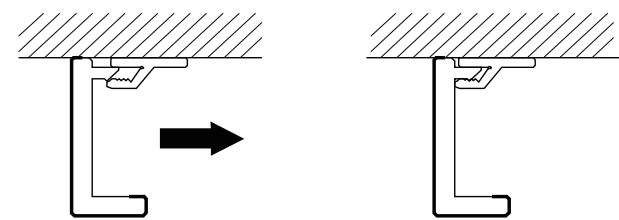


※鎌鉋などを取り付ける場合は、各部品に添付されている説明書をご覧ください。

9. ハンガーカバー・戸当りゴムの取付け

①上枠にハンガーカバーを固定してください。

②戸当りゴムを扉戸尻側へ付けてください。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
- ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

※取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。
※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引き取っていただくようご協力をお願いいたします。

<お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れをおとし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。